

第2期千葉市国民健康保険データヘルス計画（H30～R5年度） 令和3年度 個別保健事業評価（概要）

資料3

1. 令和3年度 特定健康診査・特定保健指導の実施状況（R3年度は、R4.6時点の速報値、R4.11確定予定）

図1 特定健診受診率・保健指導実施率の推移

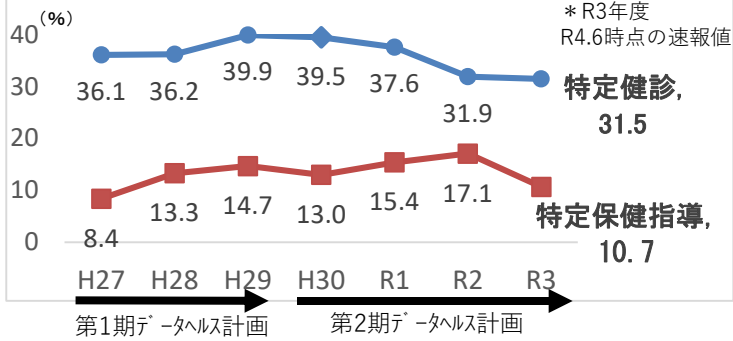


表1 H30～R5年度 目標と実績 *括弧は、6月時点の実績、R3年度はR4.11確定

		H30	R1	R2	R3	R4	R5
特定健診 受診率(%)	目標	39.5	41.0	42.5	44.0	45.5	47.0
	実績	39.5	37.6	31.9 (31.8)	(31.5)		
保健指導 実施率(%)	目標	16.5	18.0	19.5	21.0	22.5	24.0
	実績	13.0	15.4	17.1 (11.7)	(10.7)		

表2 R2年度 政令市・県内市町村での順位

	政令市 20		県内市町村 54	
	順位	平均	順位	平均
特定健診受診率	6(↓)	26.9%	24(↑)	33.0%
保健指導実施率	7(↑)	13.6%	36(↑)	21.5%

表3 R3年度 実施内容と実施状況 *R3年度 R4.6の速報値

	実施内容	R3年度の状況
健診	メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）のリスクに着目した、生活習慣病を予防するための健診。40～74歳が対象。	対象者数：124,986人 受診者数：39,402人
保健指導	特定健診の結果、生活習慣改善の必要があるとされた方に実施する3～6か月間の保健指導。	対象者数：4,347人 終了者数：465人
	動機付支援	初回面接＋3～6か月後評価 対象者数：3,492人 終了者数：396人
	積極的支援	初回面接＋毎月の継続支援＋3～6か月後評価 対象者数：855人 終了者数：69人

2. データヘルス計画における個別保健事業 指標ごとの実績・評価 【達成状況】○：目標達成 △：目標未達だが、前年度より改善または同値 ×：目標未達、前年度より悪化 *（）は同期の実績値

目標		事業（対策）	R3年度事業概要（R4.6時点の実績）				評価指標		H30	R1	R2	R3			
									実績	実績	実績	速報値	目標	達成状況	取り組み内容 及び 評価
1	特定健康診査の受診率の向上	1 受診勧奨	1 はがき勧奨（8～10月） 99,175件 健診受診歴により対象者を分類。対象者別に勧奨通知を送付。 2 電話勧奨（11月） 513件（状況確認できた件数 274件） 国保連合会の受診率向上支援事業を活用。40～59歳の不定期受診者へ電話勧奨を実施 3 39歳へはがき勧奨(R4.3月) 1,631件 次年度健診の対象となる39歳へ健診の啓発を実施。 4 お知らせサービス（LINE） 996件				①40～64歳の受診率(%)	26.4	24.7	20.5 (19.6)	19.9	29.0	△	・民間のマーケティング手法を活用し、対象者の特性に合わせた勧奨通知の発送や電話勧奨を実施。 継続受診の促進をするため前年度受診者に対し健診結果をグラフ化した通知や次年度健診対象となる39歳の方へ通知を送付し、健診受診を促した。 また、職場健診等の健診結果提供者へインセンティブを付与し、健診結果の情報提供を促した。 受診率向上に向けた取り組みを行ったが、新型コロナウイルス感染症の影響による受診機会等の減少がみられ目標に届いていない。	
							②65～74歳の受診率(%)	48.0	45.9	39.2 (38.4)	38.8	51.6	△		
							③長期未受診者*1割合(%)	43.5	43.8	44.6 (44.6)	45.7	41.0	×		
		2 継続受診の促進	・経年の健診結果を通知（8月） 1,933件 ・経年結果及び健康アドバイスを記載した通知を送付。				④継続受診率*2(%)	76.9	72.1	69.4 (66.6)	74.6	75.0	△	⇒R4年度：継続実施。 ・勧奨内容や実施方法（勧奨時期・回数等）の見直しを行い、医師会や関係機関と連携しながら、健診受診につながる取り組みを実施していく。	
		3 健診受診者等の健診データ取り込み					1 リーフレット・ポスター等による事業周知：受診券・勧奨はがき・国民健康保険関係書類・区役所・保健福祉センター・商業施設・高齢者施設 (新規)千葉市健康づくり推進事業所、美容業組合、障害者施設 2 過去の申請者へ申請書を送付(R4.3月) 353件				⑤結果報告人数(人)	248 モデル実施	182 本格実施		137 (137)
2	特定保健指導の実施率の向上	1 利用勧奨	1 民間委託事業者(千葉薬品)が利用勧奨を実施（通知・電話）1,326件 動機付け支援 利用勧奨 996人 初回面接 272人(27.3%) 積極的支援 利用勧奨 330人 初回面接 71人(21.5%) 2 医療機関で実施予定者へ利用勧奨を実施（通知・電話）通知 495人（再掲：電話119人（40～65歳））								⑥利用率(%)*3	動機付支援	17.7	20.7	20.0 (16.3)
							積極的支援	12.2	13.3	13.5 (12.8)		12.7	22.6	×	
		2 (H28～積極)(R1～動機)	・店舗・訪問・ICTにて保健指導実施 R3委託事業者:千葉薬品				⑦終了率(%)*4	動機付支援	81.9	82.0	95.2 (79.7)	56.4	現状維持 ベースライン87.6	×	⇒R4年度：継続実施。 ・医師会や関係機関と連携しながら、ウェアラブル端末を利用した保健指導など特定保健指導の利用につながる取り組みを実施していく。
								積極的支援	60.8	66.4	66.7 (49.1)	63.3	67.0	△	
							⑧実施率(%)	動機付支援	14.5	16.9	19.0 (13.0)	11.3	23.4	×	
								積極的支援	7.4	8.8	9.0 (6.3)	8.1	10.4	△	
3	生活習慣病の重症化予防	1 受療勧奨と保健指導	・健診の結果、治療が必要な方へ受療勧奨を実施(通知・電話・訪問) 6か月後に受療状況をレセプトで確認。 指導実施者 695人				⑨指導後受療率(%) *5	全体	29.7	28.1	32.9 (31.7)	38.0	28.3	○	指導後の受療率は、目標を達成。 ⇒R4年度：継続実施。
								再掲）ハイリスク HbA1c8.0%以上	-	-	62.5	35.7	30.0		
		2 糖尿病性腎症重症化予防	・人工透析移行防止のために、千葉市医師会と連携し、糖尿病性腎症の発症・重症化のリスクの高い方を対象に6か月間保健指導を実施。 R3年度：保健指導実施者 24人 修了者18人 ・H28～R2年度実施者へフォローアップ実施。 保健指導修了者 R2年 15人 R1年 20人 H28-30年 10人				⑩事業参加者の新規透析患者数(人)		-	0	1	0	透析に至らない	○	⇒R4年度:45人実施予定。 H28～R3年度実施者へフォローアップ実施。 R3年 18人 R2年 15人 R1年 20人 H28-30年 10人

* 特定健診受診率＝受診者数／対象者数

* 特定保健指導実施率＝終了者／対象者

*1 長期未受診者割合＝5年間健診を利用していない者の割合

*2 継続受診率＝2年間連続して健診を受けた人の割合

*3 利用率＝初回面接を受けた者／対象者

*4 終了率＝終了者／初回面接を受け

*5 指導後の受療率＝指導後の受診率

【総括】○達成…3項目 △目標未達だが、前年度より改善または同値…6項目 ×未達成…4項目
今後、特定健診の受診率向上の取り組みとして、勧奨内容や実施方法の見直しを行い、医師会や関係機関と連携しながら引き続き実施していく。また、特定保健指導の実施率向上の取り組みとして、ウェアラブル端末を利用した保健指導など特定保健指導の利用につながる取り組みを実施していく。